

政策評価シート(令和4年度実績評価)

◎政策の基本情報

政策No	0106	政策名	雇用環境の充実	政策主管課	商工労政課	課長名	久保田 謙一
政策の目指す姿		希望する仕事に就き、安心して働いています					
政策の方針							
市民が希望する仕事に就き、安心して働くためには、雇用環境の充実を図る必要があります。そのために、企業が必要とする技術や能力を身につけるための人材育成に取り組むとともに、働きやすい就労環境づくりへの支援を行うなど勤労者福祉の向上を図ります。							

1 成果指標

成果指標名	成果指標設定の考え方	成果指標の測定方法	単位	数値区分	H31	R02	R03	R04	R05	R06
求職者の就職率	就職希望者がどの程度就職できたかを測る指標。	出展：公共職業安定所【雇用のうごき】 算出：(就職件数/新規求職申込件数) ※分母…月ごとの新規求職者申込件数の累計、分子…月ごとの就職者累計	%	目標値	50.00	50.00	50.00	50.00	52.00	
				実績値	47.70	42.00	42.50	42.10		
				目標値						
				実績値						
				目標値						
				実績値						

2 成果指標の達成状況

達成度	達成状況に関する背景・要因
D	管内の有効求人倍率は依然として高い水準を維持しており、市内では一定の働き口が確保されている。しかしながら、企業側が求める職種と求職者が希望する職種や雇用条件との間にミスマッチが発生し、求職者の滞留が生じたことにより目標値に至らなかったと考えられる。

3 政策の総合的な評価

評価区分	政策の課題と要因
D①	管内の有効求人倍率は高い水準を維持しているが、就職率が低調である背景には求人側と求職者側のミスマッチが発生しており、求人側へ適切な情報発信が必要である。市としては、企業が適した人材を確実に確保できるよう、採用に係るセミナー等を開催するほか、企業検索サイトへの登録を呼びかけるなど、市内企業の認知度を向上させるとともに求人側と求職者側のミスマッチの解消を図る。

4 政策に対する各施策の達成度

No	施策名	成果指標名	単位	数値区分	H31	R02	R03	R04	R05	R06
1	職業人材の育成	ジョブカフェはなまき登録者の就職決定率	%	目標値	30.00	45.00	45.00	45.00	45.00	
				実績値	57.60	53.40	49.20	49.70		
		従業員を対象としたスキルアップセミナー等の受講者数	人	目標値	450.00	470.00	490.00	510.00	530.00	
				実績値	567.00	406.00	263.00	511.00		
				目標値						
				実績値						
2	勤労者福祉の向上	職場の福利厚生やワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）に満足している勤労者の割合	%	目標値	50.00	48.00	49.00	50.00	51.00	
				実績値	51.10	47.90	45.69	46.47		
				目標値						
				実績値						
				目標値						
				実績値						

5 政策を構成する施策一覧

1	施策名	職業人材の育成			
	施策の成果指標の達成状況	H31 A	R02 C	R03 C	R04 A
	課題	<ul style="list-style-type: none"> ・市内企業における慢性的な人材不足を解消するために、企業と求職者のマッチングを図る必要がある。 ・市内企業を知ってもらうために、市内にどのような業種の企業があり、何に取り組んでいる企業なのかなどの企業情報を発信する必要がある。 ・大学生や専門学生の人材確保や市内企業への就職率向上を図るために、職業体験を通じてものづくりに触れる機会を創出する必要がある。 ・地元志向の強い高校生等の若年者の人材確保のために、市内企業に対して採用力向上や魅力向上を図るための意識啓発を行いながら、企業情報提供と就労意識の向上を図る必要がある。 ・人手不足の状況を解消するために、県外や首都圏の人材を確保する必要がある。 			
	今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・売り手市場の中、求人側である市内企業向けの採用戦略セミナーを実施し、企業と求職者のミスマッチ解消を図る。 ・市内企業の情報を検索できるサイト「おしごとNAVI花巻」の周知を随時行い、登録企業者数の増加を図る。 ・大学生や専門学生や企業に対して、市ホームページ、広報はなまき及びメールマガジンの配信と併せて、ジョブカフェいわての県外在住者メールマガジンなど様々な媒体を通じて「花巻市インターンシップ促進助成金」制度の周知と活用促進を継続して行う。 ・高校生に対して、ジョブカフェや花巻雇用開発協会などの関係機関と連携し、市内企業の映像を用いたものや、工場見学などの実地による支援を行い、市内企業の情報提供や市内企業との交流機会の確保を図る。 ・県外からの人材確保のために「花巻市Uターン者就業奨励金」制度の周知、見直し、拡充による活用促進を図る。また、首都圏からの人材確保のために「花巻市移住支援金」制度の周知、見直し、拡充による活用促進を図る。更に、就職先である市内企業に対しては、活用要件である岩手県公式マッチングサイト「シゴトバクラシバいわて」への移住支援金対象法人への登録を働きかける。 			

2	施策名	勤労者福祉の向上			
	施策の成果指標の達成状況	H31 A	R02 B	R03 B	R04 B
	課題	<ul style="list-style-type: none"> ・中小企業退職金共済に未加入の市内事業所もあることから、加入企業を増やす必要がある。 ・ワーク・ライフ・バランスに取り組む企業を増やす必要がある。 			
	今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・企業訪問や市ホームページ・広報はなまきへの掲載、商工労政課メールマガジン配信等で引き続き制度の周知を図る。 ・厚生労働省が認定するユースエール認定（若者の採用・育成に積極的で、若者の雇用管理が優秀な中小企業を認定）、えるぼし認定（女性の活躍促進に関する状況などが優秀な企業を認定）、くるみん認定（仕事と子育ての両立が望める職場環境を整備した企業を認定）や岩手県が認証するイクボス宣言（部下のワーク・ライフ・バランスを考え、仕事と私生活を楽しむことができる経営者・管理職として上司自らが宣言）、いわて子育てに優しい企業や女性活躍認定企業などの周知を行い、労働環境の改善や働き方改革に取り組む企業の増加を図る。 			